

議題 1 令和 7 年度事業報告・令和 8 年度事業方針

資料 1

1 令和 7 年度活動報告について

(1) 会員への情報提供及び情報交換

ア 方針

- 会員相互の情報交換を促進するため、交流の場を設ける。
- 他のネットワーク組織やインキュベーション施設、公設試験研究機関、千葉県等との連携を強化し、相補的・発展的な活動展開を図る。
- 県の産業振興策をはじめ、国の政策や AMED、NEDO 等の事業に関する情報収集を行い、会員へ情報提供する。

イ 具体的な取組

(7) 総会（事例報告会と同時開催）

日 時：令和 7 年 6 月 1 8 日（水）13:00～13:30
会 場：ペリエホール
内 容：令和 6 年度事業報告、令和 7 年度事業方針（案）について

(4) 事例報告会

日 時：令和 7 年 6 月 1 8 日（水）13:30～15:55
会 場：ペリエホール
参 加 者：6 7 名
テ ー マ：蛋白質大規模分析の最先端技術とその社会実装に向けて
内 容：

- ・超高感度リン酸化シグナル解析を用いた胃がんプロテオゲノム研究
ー臨床に与えるインパクト
(医薬基盤・健康・栄養研究所 創薬標的プロテオミクスプロジェクト
プロジェクトリーダー 足立 淳 氏)
- ・血液プロテオーム解析システムの開発とその診断実装に向けた取り組み
(（公財）かずさ DNA 研究所 ゲノム事業推進部
応用プロテオミクスグループ グループ長 川島 祐介 氏)
- ・非侵襲的に採取可能な「便」を用いたプロテオミクスの最先端臨床研究
(北里大学 医学部 一般・小児・肝胆膵外科 講師
東京大学医学部 小児外科 届出研究員
渡辺 栄一郎 氏)

(ウ) セミナー

日 時：令和 7 年 1 0 月 2 0 日（月）13:30～17:00
会 場：ペリエホール
参 加 者：4 8 名
テ ー マ：バイオものづくりセミナー
～発酵から新たなバイオものづくり産業へ～

内 容：

① 講演

- ・ひそかに活躍する微生物が作るあれこれ
(キッコーマンバイオケミファ(株) 取締役 五味 恵子 氏)
- ・微生物発酵による未利用バイオマスのアップサイクル実用化への挑戦
～発酵産物データベースの大規模プラットフォーム化事業の開始～
(株)ファーマンステーション 事業責任者 隠岐 勝幸 氏)
- ・バイオものづくりのプラットフォーマーを目指して
(Green Earth Institute(株) 代表取締役 CEO 伊原 智人 氏)

② 官公庁等の取組紹介

- ・独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) の取組紹介
- ・千葉県の取組紹介

③ 交流会

(I) 企画運営会議

日 時：令和8年2月2日（月）14:00～16:00

会 場：ホテルプラザ菜の花（あやめ）

内 容：

- ・令和7年度活動報告、令和8年度活動方針（案）について
- ・意見交換
- ・その他（情報提供など）

(オ) Greater Tokyo Biocommunity (G T B)

G T Bのバイオイノベーション推進拠点である「千葉・かずさエリア」の窓口機関として、実務者会議及び総会に出席し、情報収集及びエリア内の取組の情報発信を行った。

① 第8回実務者会議

日 時：令和7年7月8日（火）15:45～17:30

会 場：三井リンクラボ新木場2（オンライン併用）

② 第9回総会

日 時：令和7年9月8日（月）14:30～16:30

会 場：ステーションコンファレンス東京（オンライン併用）

③ 第9回実務者会議

日 時：令和8年1月19日（月）15:00～16:30

会 場：かずさアカデミアホール（オンライン併用）

※千葉・かずさエリアの代表施設として、N I T Eバイオテクノロジーセンター、かずさDNA研究所の見学を実施した。

④ 第10回総会

日 時：令和8年3月27日（金）14:30～16:30

会 場：ステーションコンファレンス東京（オンライン併用）

⑤ その他

エリア紹介資料の更新（G T Bホームページ等で公開）

G T Bホームページ：<https://gtb.jba.or.jp/>

(カ) 外部ネットワーク等との連携の強化

その他、バイオ産業支援機関ネットワーク会議（事務局：（公財）木原記念横浜生命科学振興財団）等に参加し、バイオエコノミー社会の実現に向けた基盤戦略である「バイオエコノミー戦略」や関係省庁の施策、各支援機関による支援事例等に関する情報収集及び情報交換を行った。

(キ) その他

① 会員相互の情報交換の促進

本会議のメーリングリストやホームページを活用して、会員の主催するイベント等の情報発信を行った。

② 会員情報の整理

会員の連絡先について、更新を行った。

③ バイオ・ライフサイエンス分野に関する県庁内連絡会議への周知

本ネットワーク会議主催の総会・事例報告会、セミナーの情報周知を行った。

(2) 共同研究プロジェクトの創出に向けた取組

ア 方針

- 新たなプロジェクト創出のため、県内大学・研究機関のシーズと企業ニーズの探索に努める。
- 共同研究プロジェクトの創出に向け、情報交換の場を設ける。

イ 具体的な取組

- セミナーの開催

キッコーマンバイオケミファ(株)、(株)ファーマンステーション、Green Earth Institute(株)、(独法)製品評価技術基盤機構及び千葉県と連携し、「発酵から新たなバイオものづくり産業へ」をテーマに、バイオものづくりに係る講義と交流会を行った。

2 令和8年度活動方針（案）について

(1) 会員への情報提供及び情報交換

ア 方針

- 会員相互の情報交換を促進するため、交流の機会を設ける。
- 他のネットワーク組織やインキュベーション施設、公設試験研究機関、千葉県等との連携を強化し、相補的・発展的な活動展開を図る。
- 県の産業振興策をはじめ、国の政策や AMED、NEDO 等の事業に関する情報収集を行い、会員へ情報提供する。

イ 具体的な取組

(7) 総会（事例報告会と同時開催予定）

- 時 期：令和8年7月6日（月）13:00～13:35
- 方 法：現地開催
- 内 容：令和7年度事業報告、令和8年度事業方針（案）

(4) 事例報告会（総会と同時開催予定）

- 時 期：令和8年7月6日（月）13:45～14:15
- 方 法：現地開催
- テーマ：食と農を変えるゲノム編集～研究から社会実装まで～

(ウ) セミナー

① 第1回

- 時 期：令和8年10月頃
- 方 法：現地開催
- テーマ：グリーンバイオセミナー第1部（仮）

② 第2回

- 時 期：令和8年12月頃
- 方 法：現地開催
- テーマ：グリーンバイオセミナー第2部（仮）

(I) 企画運営会議

- 時 期：令和9年2月頃
- 方 法：未定

オ GTB協議会

(7) 第10回実務者会議

- 時 期：令和8年7月16日（木）15:00～17:00
- 会 場：東京大学臨床研究棟（オンライン併用）

(4) 第11回総会

- 時 期：令和8年9月頃
- 会 場：未定

(ウ) 第11回実務者会議

- 時 期：令和9年1月頃
- 会 場：未定

(I) 第12回総会

- 時 期：令和9年3月頃
- 会 場：未定

カ ネットワーク形成及び情報交換

企業や研究機関等がニーズ発信やマッチング、情報交換等、双方向の交流ができる機会を設け、ネットワーク形成を促進するとともに、外部ネットワーク等との連携を強化する。

また、G T B 協議会の取組や情報を活用し、バイオエコノミー戦略（統合イノベーション戦略推進会議）が目指す市場領域や本県の特徴等を踏まえ、タイムリーな話題の提供や産学連携・産産連携等による新事業・新産業の創出に資するセミナーや勉強会等を開催する。

（２） 共同研究プロジェクトの創出に向けた取組

ア 方針

- 新たなプロジェクト創出のため、県内大学・研究機関のシーズと企業ニーズの探索に努める。
- 共同研究プロジェクトの創出に向け、情報交換の機会を設ける。

イ 具体的な取組

- 会員の事業内容等を把握・整理し、必要に応じてマッチングの機会を設ける。
- バイオエコノミー戦略が目指す市場領域において、本県の強みを活かせる分野を模索するとともに、有望な分野については、関係者による情報交換の機会を設ける。
- 企画運営会議等で提案のあった内容等について、必要に応じヒアリングを行った上で、関係者による情報交換や勉強会等の機会を設ける。

千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議について

資料 2

1 趣旨・目的

「千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議」は、健康・医療・環境・食糧等、人々の生活に関係の深い課題の解決に大きな貢献が期待され、産業としての高い将来性が見込まれるバイオ・ライフサイエンス分野の研究開発、産業振興を図るため、全県的な産学官連携組織として平成15年2月に設置された。(当初会員数118)

2 活動内容

- (1) 会員相互の情報提供・情報交換
- (2) 全県的な産学官連携の促進
- (3) 共同研究プロジェクトの創出・展開
- (4) 広域的なネットワーク形成

3 組 織

- (1) 会長・副会長等

特別顧問 千葉大学	学 長 横手幸太郎
会 長 かずさ DNA 研究所	理 事 長 田畑 哲之
副 会 長 東京大学大学院新領域創成科学研究科	特命教授 三谷 啓志
副 会 長 千葉県商工会議所連合会	会 長 佐久間英利
- (2) 企画運営会議
- (3) 事務局 千葉県、公益財団法人かずさ DNA 研究所

4 会 員 数 126 (令和8年5月現在)

企 業 等 (78)

経済団体等 (9): 千葉県商工会議所連合会、千葉県経営者協会、千葉県商工会連合会、千葉県経済同友会、千葉県中小企業団体中央会、中小企業基盤整備機構関東本部、千葉県発明協会、千葉県経済協議会 等

業 界 団 体 (2): バイオインダストリー協会、日本バイオベンチャー推進協会

大 学 等 (13): 千葉大学、東京大学、城西国際大学、千葉工業大学、帝京平成大学、東京歯科大学、東京情報大学、東京電機大学、東京理科大学、東邦大学、日本大学、放送大学、木更津工業高等専門学校

研 究 機 関 (14): 国立がん研究センター東病院、量子科学技術研究開発機構、製品評価技術基盤機構、県衛生研究所、県がんセンター、県環境研究センター、県産業支援技術研究所、県農林総合研究センター、県農業大学校、県畜産総合研究センター、県水産総合研究センター、千葉市環境保健研究所、千葉市農政センター、かずさ DNA 研究所

自 治 体 等 (10): 千葉市、木更津市、柏市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、日本貿易振興機構千葉貿易情報センター、千葉県産業振興センター、千葉市産業振興財団、千葉県 等

5 オブザーバー (国)

内閣府、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、経済産業省
関東経済局、環境省

6 これまでの活動状況

実施年月	内 容
平成15年2月	設立総会（ホテルスプリングス幕張）
平成15年5月 7月	- 平成15年度企画運営会議（ペリエホール） - 平成15年度総会（ホテルスプリングス幕張） - 会員概要書の作成、ホームページの開設「千葉県バイオ・ネット・コム」
平成16年2月	東京ゲノムベイ・かずさ国際シンポジウム2004（かずさアカデミアパーク）
平成16年6月 9月	- 平成16年度企画運営会議（千葉県庁舎） - 平成16年度総会（ホテルポートプラザちば） - メールマガジンの配信開始 - かずさ国際バイオフォーラム2004（かずさアカデミアパーク）
平成17年3月	知財研究セミナー（ホテルスプリングス幕張）
平成17年5月 6月 8月	- 平成17年度第1回企画運営会議（千葉県庁舎） - 平成17年度総会（ホテルポートプラザちば） - 見学会（東葛テクノプラザ、東大柏ベンチャープラザ、東大柏キャンパス）
平成18年1月 2月 3月	- セミナー（ホテルポートプラザちば） 国のバイオ・ライフサイエンス施策の動向、競争的研究資金の活用、特許戦略について等 - 見学会（千葉大学大学院教授等による産学官連携への取り組み・研究内容・施設の紹介、見学等） - 平成17年度第2回企画運営会議（ホテルプラザ菜の花）
平成18年6月 12月	- 平成18年度総会（ホテルポートプラザちば） - 見学会（産業技術総合研究所 臨海副都心センター）
平成19年2月	- セミナー 千葉クラスターにおける最先端がん治療（グリーンタワー幕張） - 企画運営会議（ホテルプラザ菜の花）
平成19年5月 8月 9月	- 平成19年度総会（幕張メッセ） - ビジネスプラン発表会（ベンチャークラブちばとの共催）（野村證券柏） - セミナー 英国との技術交流（ホテルスプリングス幕張） - セミナー 微生物代謝を利用した新産業（かずさアカデミアパークホテル）
平成20年3月	企画運営会議（三井ガーデンホテル千葉）
平成20年6月 10月	- 平成20年度総会（京葉銀行文化プラザ） - セミナー 英国との技術交流（三井ガーデンホテル千葉）
平成21年2月 3月	- セミナー ドイツとの技術交流（ホテルグリーンタワー幕張） - セミナー ベンチャー企業向け知的財産（同上）
平成21年4月 7月 10月	- 企画運営会議（三井ガーデンホテル千葉） - 平成21年度総会（京葉銀行文化プラザ） - セミナー 英国との技術交流（ホテルポートプラザ千葉）
平成22年2月 3月	- セミナー ドイツとの技術交流（ホテルグリーンタワー幕張） - 企画運営会議（三井ガーデンホテル千葉）
平成22年6月 7月 8月 9月	- 平成22年度総会（ホテルグリーンタワー幕張） - バイオエキスポへの合同出展（千葉・神奈川バイオ産業広域連携事業） - 第1回千葉・神奈川バイオ産業広域連携事業「会員交流商談会」 - バイオジャパンへの合同出展（千葉・神奈川バイオ産業広域連携事業）

平成23年3月	・企画運営会議（震災影響のためメール・書面開催）
平成23年5月	・バイオリソースとバイオバンクに関する研究部会発足（県庁内会議室）
10月	・平成23年度総会、成果・事例報告会（ホテルポートプラザちば）
11月	・バイオ関連人材育成・交流セミナー（ホテルプラザ菜の花）
	・バイオビジネスパートナーリング（千葉・神奈川広域連携事業、木原財団）
	・トランスレーショナルリサーチとバイオバンク（バイオバンク研究部会）
平成24年3月	・企画運営会議（三井ガーデンホテル千葉）
平成24年4月	・かずさDNA研究所が共同事務局として参画
	・ホームページ開設（かずさDNA研究所HP内）
5月	・平成24年度総会、研究成果・事例報告会（ホテルポートプラザちば）
9月	・シーズ発表会「微生物の産業利用」（かずさアカデミアホール）
9月	・シンポジウム（バイオバンク研究部会）（千葉大薬学部120周年記念講堂）
平成25年3月	・シーズ発表会「新たな高付加価値食品の創造」（アパホテル&リゾート）
平成25年7月	・平成25年度総会、研究成果・事例報告会（ホテルポートプラザちば）
12月	・企画運営会議（京葉銀行文化プラザ）
平成26年2月	・シーズ発表会「全ゲノム解読で変わるイチゴ・カーネーションの新品種開発」（ホテルグリーンタワー幕張）
平成26年7月	・平成26年度総会、研究成果・事例報告会（ホテルグリーンタワー幕張）
平成27年1月	・シーズ発表会「これからのバイオ産業について」（ホテルグリーンタワー幕張）
3月	・企画運営会議（京葉銀行文化プラザ）
平成27年7月	・平成27年度総会、事例報告会（ホテルグリーンタワー幕張）
9月	・JASISコンファレンス「千葉県内で活動している健康・医療を中心としたバイオ・ライフサイエンス分野の紹介について」（幕張メッセ）
平成28年1月	・シーズ発表会「バイオテクノロジーの動向 - 食品、バイオマスから育種まで -」（ホテルグリーンタワー幕張）
3月	・企画運営会議（京葉銀行文化プラザ）
平成28年5月	・平成28年度総会、研究成果・事例報告会（ホテルグリーンタワー幕張）
10月	・シーズ発表会「千葉県におけるゲノム医療実現に向けて」（ホテルグリーンタワー幕張）
平成29年3月	・企画運営会議（京葉銀行文化プラザ）
平成29年5月	・平成29年度総会、研究成果・事例報告会（ホテルポートプラザちば）
11月	・CBLNセミナー「ゲノム医療の実現に向けて」（京葉銀行文化プラザ）
12月	・シーズ発表会「バイオ産業の活性化に向けた公的データベースの活用法」（ペリエホール）
平成30年3月	・企画運営会議（京葉銀行文化プラザ）
平成30年6月	・平成30年度総会、事例報告会（ホテルグリーンタワー幕張）
8月	・セミナー「食品の高付加価値化～千葉の農産物・産品を活用した製品開発～」（ホテルグリーンタワー幕張）
11月	・セミナー「スマートセルによる新たなものづくりの可能性～脱化石燃料社会の実現に向けて～」（ペリエホール）
平成31年1月	・セミナー「次世代型ヘルスケアビジネス交流会～千葉発！最先端ベンチャー・ビジネスの可能性～」（ホテルポートプラザちば）

3 月	・企画運営会議（ペリエホール）
令和元年 6 月	・令和元年度総会、事例報告会（ホテルグリーンタワー幕張）
8 月	・セミナー「かずさ DNA 研究所視察・知財セミナー@かずさ」 （かずさ DNA 研究所、オークラアカデミアパークホテル）
11 月	・セミナー「バイオプロセスが変えるものづくり～持続可能な循環型社会を目指して～」（ペリエホール）
令和2年 2 月	・セミナー「バイオ戦略2019と令和2年度経済産業省関連予算案のポイント～世界最先端のバイオエコノミー社会の実現を目指す戦略を読み解く～」 （ペリエホール）
3 月	・企画運営会議（書面開催）
令和2年 8 月	・令和2年度総会（書面開催）
令和3年 1 月	・交流会「オープンイノベーション交流会 in CHIBA～最先端バイオ技術の活用～」 （オンライン）
令和3年 6 月	・企画運営会議（オンライン開催） ・令和3年度総会、事例報告会（オンライン開催）
令和4年 3 月	・企画運営会議（オンライン開催） ・Greater Tokyo Biocommunity（GTB）参画
令和4年 6 月	・令和4年度総会、事例報告会（オンライン開催）
令和5年 3 月	・企画運営会議（三井ガーデンホテル千葉・オンライン開催）
令和5年 6 月	・令和5年度総会、事例報告会（オンライン開催）
令和5年 9 月	・セミナー「量子生命科学セミナー～量子技術に基づく生命現象の解明と医学への展開～」 （量子技術研究開発機構 量子生命科学研究所・オンライン開催）
令和6年 3 月	・企画運営会議（千葉大学西千葉キャンパス・オンライン開催）
令和6年 6 月	・令和6年度総会、事例報告会（ペリエホール）
令和7年 1 月	・セミナー「がん領域セミナー～千葉発のがん対策の創出への展開～」 （ホテルグリーンタワー幕張）
令和7年 3 月	・企画運営会議（ペリエホール）
令和7年 6 月	・令和7年度総会、事例報告会（ペリエホール）
10 月	・セミナー「バイオものづくりセミナー～発酵から新たなバイオものづくり産業へ～」 （ペリエホール）
令和8年 1 月	・第9回GTB実務者会議（千葉・かずさエリア会場（かずさアカデミアホール）） 施設見学（NBRC・かずさDNA研究所）
2 月	・企画運営会議（ホテルプラザ菜の花）

千葉県バイオ・ライフサイエンス分野の振興体制

バイオ・ライフサイエンス分野に関する庁内連絡会議

■目的

各部局が連携してバイオ・ライフサイエンス分野における研究成果の活用をはじめ各種施策の展開を図り、県民生活の質の向上と県内産業振興を図る。

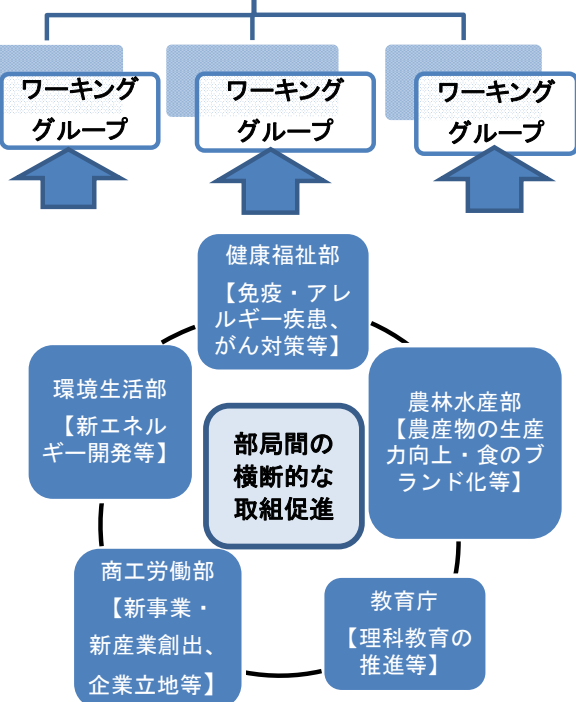
■検討事項

バイオ・ライフサイエンス分野に関する情報共有の推進、共同プロジェクトの創出、実用化・事業化支援

■議長、構成課

- ・議長 商工労働部産業振興課長
- ・構成課 総合企画部・健康福祉部・環境生活部・商工労働部・農林水産部・病院局・教育庁の主務課
かずさDNA研究所 等

バイオ・ライフサイエンス分野に関する庁内連絡会議



バイオ・ライフサイエンスネットワーク会議 (バイオ・ライフサイエンス分野の全県的な産学官連携組織)

■目的

バイオ・ライフサイエンス分野の新たな産業や事業の創出による千葉県経済の発展

■活動内容

バイオ・ライフサイエンス分野の情報提供、情報交換・産学官連携促進、産学官共同プロジェクト創出・展開

■会長

かずさDNA研究所 理事長

■会員

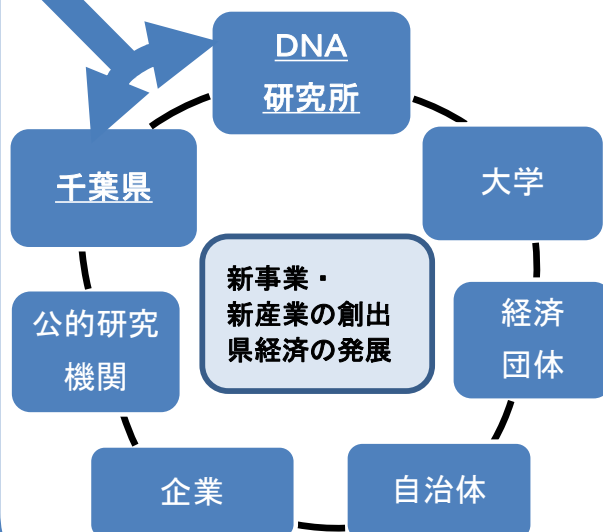
約130の企業・大学・研究機関等

■事務局

かずさDNA研究所

総会

企画運営会議



「千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議」会則

(目的)

第1条 21世紀において飛躍的な成長が見込まれるバイオ・ライフサイエンス関連分野における新たな産業や事業の創出等を通じて、千葉県経済の一層の発展を図るため、大学、研究機関、企業、経済団体、行政機関等の連携による「千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議（以下、「ネットワーク会議」という。）を設置する。

(活動内容)

第2条 ネットワーク会議は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) バイオ・ライフサイエンス関連産業に係る情報提供・情報交換
- (2) バイオ・ライフサイエンス関係の産学官の連携の促進
- (3) バイオ・ライフサイエンス関係プロジェクトの創出・共同展開
- (4) 東京圏ゲノム科学国際拠点形成における各拠点との連携
- (5) その他ネットワーク会議の目的に沿う各種活動

(会員)

第3条 会員は、ネットワーク会議の目的に賛同する大学、研究機関、企業、経済団体、行政機関等で構成する。

- 2 ネットワーク会議の会員の入退会は、第9条に定める事務局に届け出て行うものとする。

(会長及び副会長)

第4条 ネットワーク会議に、会長1名、副会長2名を置く。

- 2 会長は、公益財団法人かずさDNA研究所の役職員のうち、千葉県知事が指名する者をもって充てる。
- 3 副会長は、会長が指名する者とする。
- 4 会長は、ネットワーク会議を代表し会務を総括する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、副会長が代行する。

(特別顧問)

第5条 ネットワーク会議に、特別顧問を置く。

- 2 特別顧問は、千葉大学学長及び会長が指名する者をもって充てる。
- 3 特別顧問は、ネットワーク会議の運営に資する助言等を行うものとする。

(総会)

第6条 総会においては、次の事項について協議するものとする。

- (1) ネットワーク会議の活動方針及び活動報告
- (2) その他ネットワーク会議に係る重要事項に関すること

(企画運営会議)

第7条 ネットワーク会議に、会議の企画及び運営を行う組織として、企画運営会議を設置する。

- 2 企画運営会議は、大学、研究機関、企業、経済団体、行政機関等の委員から構成し、その委員は会長が指名するものとする。
- 3 企画運営会議に座長1名を置く。
- 4 座長は、企画運営会議の委員の互選による。
- 5 座長は、企画運営会議の会務を総括する。
- 6 座長は必要と認める者を、企画運営会議に出席させることができる。

(研究部会)

第8条 ネットワーク会議は、必要に応じて、共同研究・共同開発等のための研究部会を置くことができる。

- 2 研究部会の運営に関する規定は、企画運営会議の了承を得て別に定める。

(事務局)

第9条 ネットワーク会議の事務局を千葉県商工労働部産業振興課及び公益財団法人かずさDNA研究所に置く。

(会費)

第10条 ネットワーク会議の会費は無料とする。

(会則の変更)

第11条 この会則を変更しようとする場合は、あらかじめ企画運営会議委員の意見を聴くものとする。

(その他)

第12条 この会則に定めるものの他、ネットワーク会議の運営に必要な事項は、会長が定めるものとする。

附 則

本会則は、平成15年2月6日から実施している千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議規約をもとに平成24年4月1日から実施する。